

山の日 こども ワークショップ

2026
8.11火

Okurayama
Ski Jump
Stadium
SAPPORO
Olympic Museum

申込不要！
当日は直接会場へ
きてねー

アクセス情報は
公式ページを
チェック！



ワークショップは参加無料です（高校生以上は入館料が必要です）
主催 札幌オリンピックミュージアム 〔開館時間＝9:00-18:00〕
協力 北海道科学大学 人間社会学科 / 北方地域社会研究所



A

山の回
子ども
アゲアゲ



B

札幌の山々、冒険すごろく

昨年大好評だった「山の日」オリジナルの巨大すごろくがパワーアップ！豊かな自然と都市が調和した「世界の札幌」の、山の名前や特徴に親しめるゲームです。ゴールを目指す中で、山の新たな魅力に出会えます。家族や友だちと一緒に楽しめます。目指せ、大倉山山頂！無事にゴールできたら、みんなで『ヤッホー！』って叫ぼう！

◎企画：人間社会学科地域デザイン研究室/メディアデザイン学科
課外プロジェクト「山の日・山の名前プロジェクト」



《知っておこう①》約197万人が暮らす札幌は、約64%が森林。豊かな自然と都市が共存する、世界最大級の積雪寒冷都市（冬寒くて、たくさん雪の降るまち）です☆ 山々は単なる地形の高まりではありません。四季を通じて楽しめるアクティビティやスポーツ文化、健康的な都市生活を象徴するものです。山岳・森林、緑環境を守ろう☆

《保護者の皆様へ》イベント当日、運営スタッフが撮影した写真・映像は、後日、札幌オリンピックミュージアムおよび北海道科学大学のホームページなどの広報物で使用する場合があります。参加を希望される方は、この点にご同意の上、ご参加ください。また、小学生未満のお子さんは保護者など大人とご来場ください。

A 体験スペース開放時間 = 9:30-17:00

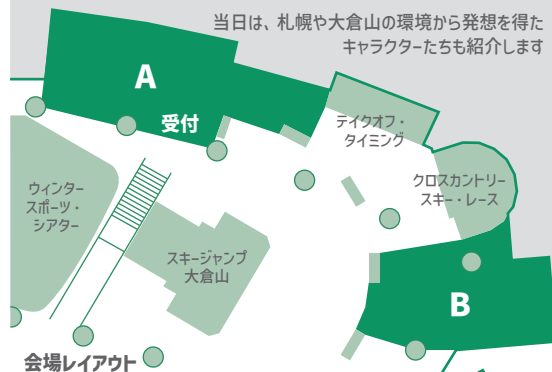
『ヤッホー！』のサイエンス & 大倉山周辺環境の魅力紹介コーナー

山にまつわる科学を楽しもう！山頂など見晴らしの良い場所に立ったとき、みなさんはどんなアクションをしますか？大倉山で音の反響を楽しむ穴場の謎に迫ります。また、山の文化は地域によって様々。国内外から来館者が集まるミュージアムで、大倉山・札幌・北海道らしさ、そして「あなたの街らしさ」を楽しく情報交換しましょう。

《知っておこう②》人はあらゆる環境・地域資源から、ワクワクする活動を生み出すことができます。大切なのは、一人でも多くの人が、心と体を動かして知識の源泉を巡り、試行錯誤することです☆



当日は、札幌や大倉山の環境から発想を得たキャラクターたちも紹介します



会場レイアウト

B 展示スペース開放時間 = 9:30-17:00